

第15期 決算公告

株式会社DMM少額短期保険

**貸借対照表**  
(令和4年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>現金及び預貯金</b>	<b>72,363</b>	<b>保険契約準備金</b>	<b>83,035</b>
現金	-	支払備金	39,192
預貯金	72,363	責任準備金	28,243
<b>有形固定資産</b>	<b>-</b>	保険料積立金	15,600
その他の有形固定資産	-	<b>再保険借</b>	<b>2,717</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>66,426</b>	<b>その他負債</b>	<b>25,547</b>
ソフトウェア	66,426	未払法人税等	679
<b>再保険貸</b>	<b>2,520</b>	未払金	24,021
<b>その他資産</b>	<b>25,838</b>	未払費用	498
未収金	4,658	預り金	214
前払費用	7,820	仮受保険料	134
仮払金	-	仮受金	-
その他の資産	8,510	<b>負債の部合計</b>	<b>111,301</b>
保証金	4,850	(純資産の部)	
敷金	-	<b>資本金</b>	<b>288,000</b>
<b>供託金</b>	<b>11,000</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>288,000</b>
		資本準備金	288,000
		<b>利益剰余金</b>	<b>△509,152</b>
		その他利益剰余金	△509,152
		繰越利益剰余金	△509,152
		<b>株主資本合計</b>	<b>66,847</b>
		<b>純資産の部合計</b>	<b>66,847</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>178,149</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>178,149</b>

\*記載金額は千円未満を切捨てして千円単位で表示しております。

**損益計算書**

〔 令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで 〕

(単位:千円)

科 目	金 額
<b>経常収益</b>	<b>232,866</b>
<b>保険料等収入</b>	<b>230,471</b>
保険料	212,490
再保険収入	17,980
回収再保険金	9,817
再保険手数料	8,163
<b>責任準備金等戻入額</b>	<b>2,393</b>
保険料積立金戻入額	2,393
<b>資産運用収益</b>	<b>0</b>
利息及び配当金等収入	0
<b>経常費用</b>	<b>401,960</b>
<b>保険金等支払金</b>	<b>62,445</b>
保険金等	<b>44,511</b>
保険金	25,864
給付金	18,647
その他返戻金	-
再保険料	17,934
<b>責任準備金等繰入額</b>	<b>46,666</b>
支払備金繰入額	26,215
責任準備金繰入額	20,450
<b>事業費</b>	<b>292,348</b>
営業費及び一般管理費	274,645
税金	3,158
減価償却費	14,544
<b>その他経常費用</b>	<b>499</b>
その他の経常費用	499
<b>経常損失</b>	<b>169,094</b>
<b>特別利益</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>939</b>
<b>税引前当期純損失</b>	<b>170,033</b>
<b>法人税及び住民税</b>	<b>290</b>
<b>当期純損失</b>	<b>170,323</b>

\*記載金額は千円未満を切捨てして千円単位で表示しております。

## 個 別 注 記 表

### 《会計方針に関する事項》

1. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）  
定率法を採用しております。
  - (2) 無形固定資産  
定額法を採用しております。  
なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を（自社利用分）採用しております。
2. その他計算書類作成のための基本となる事項
  - (1) 消費税等の会計処理  
消費税および地方消費税の会計処理は、税込方式を採用しております。
  - (2) 責任準備金の積立方法  
責任準備金は、保険業法施行規則第211条の46の規定に基づいて計算しております。
  - (3) 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

### 《貸借対照表に関する事項》

1. 有形固定資産の減価償却累計額は、33千円であります。
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務  
関係会社に対する金銭債権の総額は4,658千円、金銭債務の総額は2,734千円であります。
3. 当期における支払備金及び責任準備金の内訳は、以下のとおりであります。

- (1) 支払備金の内訳  
(千円)

	2021年度支払備金		
	元受分	出再分	出再控除後 (当事業年度末残高)
普通支払備金	46,782	10,407	36,374
既発生未報告損害に対する支払備金	4,802	1,984	2,817
合 計	51,584	12,392	39,192

保険業法施行規則第211条の52において準用する同規則第73条第3項及び第71条第1項に規定する、積立ないことができる再保険を付した部分に相当する支払備金の金額は、12,392千円であります。

(2) 責任準備金の内訳  
(千円)

	2021 年度責任準備金		
	元受分	出再分	出再控除後 (当事業年度末残高)
普通責任準備金	18,688	1,424	17,263
異常危険準備金	12,508	1,529	10,979
保険料積立金	15,600	—	15,600
合 計	46,797	2,953	43,843

保険業法施行規則第 211 条の 52 において準用する同規則第 71 条第 1 項に規定する、積立ないことができる再保険を付した部分に相当する責任準備金の金額は、2,953 千円であります。

4. 1 株当たり純資産額は、68 円 32 銭であります。

《損益計算書に関する事項》

1. 正味収入保険料（保険料から再保険料及び解約返戻金を控除した金額）は、194,556 千円であります。
2. 正味支払保険金（保険金等から回収再保険金を控除した金額）は、34,694 千円であります。
3. 当期における支払備金及び責任準備金の繰入額の内訳は、以下のとおりであります。

(1) 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳  
(千円)

	支払備金繰入差異（2021 年度－2020 年度）		
	元受分	出再分	出再控除後 (当事業年度末残高)
普通支払備金	29,364	3,008	26,356
既発生未報告損害 に対する支払備金	534	674	△140
合 計	29,898	3,682	26,215

支払備金繰入額の計算上、差し引かれた再保険を付した部分に相当する支払備金繰入額の内訳は、3,682 千円です。

(2) 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳  
 (千円)

責任準備金繰入差異 (2021年度－2020年度)			
	元受分	出再分	出再控除後 (当事業年度末残高)
普通責任準備金	12,377	△193	12,571
異常危険準備金	7,704	△174	7,879
保険料積立金	△2,393	－	△2,393
合 計	17,688	△368	18,056

責任準備金繰入額の計算上、差し引かれた再保険を付した部分に相当する責任準備金繰入額の金額は、△368千円です。

4. 関連当事者との取引に関する事項

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等 名称	議決権等の 被所有割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	(株)DMM ファ イナンシャ ルサービス	100%	法人募集代 理店委託契 約等	出向費用 の支払	67,133	未払金及び 未払費用	2,102

(2) 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等 名称	議決権等 の被所有 割合	関連当事 者との関 係	取引の 内容	取引金 額	科目	期末残 高
該当なし							

5. 1株当たり当期純損失は、174円09銭であります。

《株主資本等変動計算書に関する事項》

当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式 978,349株